

Quality of life

生命と生活の質特論

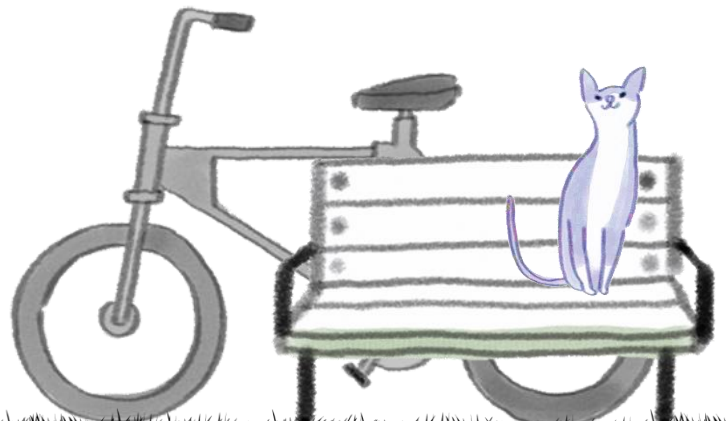
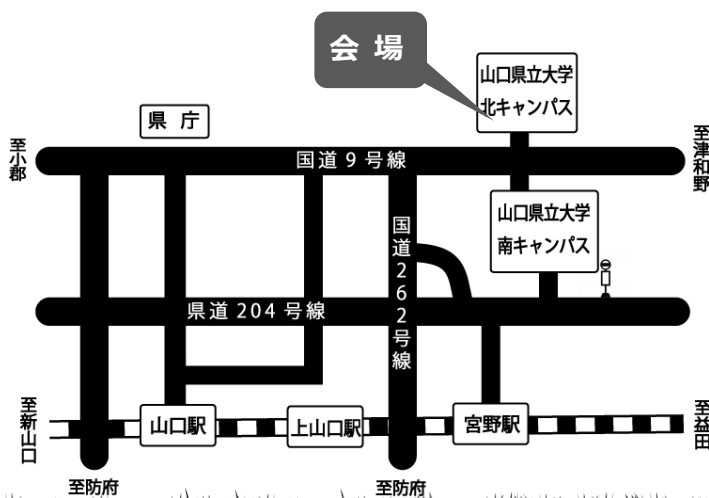
いま大きな危機にさらされている私たちの生命・生活・人生の質 (quality of life) を複眼的な視点で問い、自由なディスカッションやワークショップ形式の学び合いの中で認識を深めていきます。

日 程 5月12日(土)・5月19日(土)
5月26日(土)・6月2日(土)
6月9日(土)・7月7日(土)
[全15回]

会 場 山口県立大学北キャンパス
2号館 B203 教室

受講料 5,000 円 (一括徴収：初回受付時にお支払ください)

- ◆大学院の授業です
- ◆詳しい日時と内容は裏面をご覧ください



お申込み・お問合せ

◆TEL・FAX またはハガキでお申込み下さい

〒753-8502 山口市桜畠 3-2-1

山口県立大学地域共生センター 共生教育部門

TEL : 083-928-3495

FAX : 083-928-3021

◆講座内容

回	日程	時間	テ ー マ	内 容	講 師
1	5/12 (土)	10:25～ 11:55	授業ガイダンスと担当教員 によるイントロダクション	QOL(Quality of Life)とは何だろうか。これから15回にわたって、4つの学問分野からQOLについて受講生のみなさんと一緒に考えていきます。第1回目は、これからのような視点で何に焦点を合わせて論じようとしているかについて、4人の講師が語ります。	担当講師全員
2		12:55～ 14:25	法学から QOLについて考える①	ACP(Advance Care Planning)とは何だろうか。ACPとアドバンスディレクティブ、リビングウィルなどの関係性について整理するとともに、多様なACPについて紹介する。	社会福祉学部 教授 藪本 知二
3		14:40～ 16:10	法学から QOLについて考える②	ACPがもつ意味を法学的観点から考える。成年後見制度においてACPがもつ意味についても考えたい。	社会福祉学部 教授 藪本 知二
4	5/19 (土)	8:40～ 10:10	栄養学から QOLについて考える①	そもそもQOLってなんだろう。自分にとってのQOLとなるとどうだろう。そのQOLと栄養・食生活には関係はあるのだろうか。身近なところから考えてみたい。	看護栄養学部 教授 乃木 章子
5		10:25～ 11:55	栄養学から QOLについて考える②	健康な暮らしを考えるとき、食生活は重要な要素になる。では、「QOLを高める食生活」とはどのようなものを言うのか、多角的に考えてみたい。	看護栄養学部 教授 乃木 章子
6	5/26 (土)	8:40～ 10:10	母子関係の QOLについて考える①	少子化の時代において母親の育児困難が増加しているという現代社会現象は未来の社会にどのような影響を及ぼすかを考える。	別科助産専攻 教授 浦山 晶美
7		10:25～ 11:55	母子関係の QOLについて考える②	母子関係のQOLは次世代にも影響を及ぼすといわれているが、関係性の質を高める具体的な方法を紹介し、その意味を考える。	別科助産専攻 教授 浦山 晶美
8	6/2 (土)	8:40～ 10:10	異文化理解がもたらす QOL①	国と国の間の異文化理解だけでなく、日ごろの生活のなかでも異なった文化をよりよく理解することでQOLが高まる。世代間、性別間、地域間の異文化理解を考える。	国際文化学部 教授 ウイルソン エイミー
9		10:25～ 11:55	異文化理解がもたらす QOL②	ワークショップ形式で異文化理解をするために、必要なこととは、を考えてみる。また、異文化理解の学問からの考え方について学ぶ。	国際文化学部 教授 ウイルソン エイミー
10	6/9 (土)	8:40～ 10:10	アクティブ・エイジング とQOL①	百歳長寿社会になりつつあるこんにち、定年後の第2の人生などにおいて、満足できる生活を続けて行けるように、各教員のイントロダクションで示される課題について事前に、世界の百歳長寿が多いフルーゾーンにヒントを得て、どの学習しておくようなシニア・ライフを送りたいかを考える。	国際文化学部 教授 ウイルソン エイミー
11		10:25～ 11:55	アクティブ・エイジング とQOL②	アメリカの高齢者のライフスタイルや働き方、ボランティアについて学ぶ。また、アメリカと日本の生きがいの違いについて考える。授業6日目(最終日)の分科会でのディスカッションと全教員のイントロダクションで示される課題について事前に体会でのプレゼンテーションに向けて、グループ分けし、学習しておく各グループで各担当教員から提示された課題についてどう取り組むかを話し合う。	国際文化学部 教授 ウイルソン エイミー
12	7/7 (土)	8:40～ 10:10	分科会・ディスカッション	4つの分科会に分かれてグループディスカッションをする。	担当講師全員
13		10:25～ 11:55	分科会・ディスカッション	4つの分科会に分かれてグループディスカッションをする。	担当講師全員
14		12:55～ 14:25	全体会 第1分科会・第2分 科会報告および質疑応答	第1分科会および第2分科会での討論の内容を15分程度にまとめて、全体会で学生代表が紹介し、質疑応答する。	担当講師全員
15		14:40～ 16:10	全体会 第3分科会・第4分 科会報告および質疑応答	第3分科会および第4分科会での討論の内容を15分程度にまとめて、全体会で学生代表が紹介し、質疑応答する。	担当講師全員

◆受講申込書

平成30年度前期公開授業「生命と生活の質特論」を受講します。

お名前(ふりがな)	
ご住所	〒
電話(日中連絡のとれるもの)	